

今年もやります

OpenFOAM シミュレーション実習

OpenFOAMを使った流体シミュレーションを体験し、
ParaViewで結果を確認する実習です ※1

対象 定員	シミュレーションに興味がある方、シミュレーション初心者の方 20名
参加条件	<u>「blueCFD-Core 2017-2」をインストールしたWindows 64bit のノートPCとマウスを実習に持参できる方</u> ※2~4
お申し込み	日本画像学会ホームページの技術講習会からお申し込みください https://www.imaging-society-japan.org/event/tech_course/2022_tech_86.htm

内容

- OpenFOAMとは
- 実習1: 毛細管シミュレーション(2次元)
- 実習2: 毛細管シミュレーション(軸対称)
- 実習3: インクジェット吐出シミュレーション

集合セミナーで開催予定です
(なお、状況によりwebセミナー
に変更する場合があります)



- ※1 OpenFOAMはオープンソースの流体シミュレーションツールです。 (<http://www.openfoam.com/>)
ParaViewはオープンソースの可視化ツールです。 (<http://www.paraview.org/>)
- ※2 64bit版のWindowsが必要です。32bit版では本実習はできません。
- ※3 blueCFD-CoreはWindows上でOpenFOAMを実行するオープンソースのパッケージです。
(<http://bluecfd.github.io/Core/>)
- ※4 本実習用には最新版(2020-1)ではなく「blueCFD-Core 2017-2」をダウンロード、インストールして下さい。
2017-2以外のバージョンでは実習を実施できないことがありますのでご注意ください。
blueCFD-Coreのインストール方法がわからない方のために、日本画像学会ホームページの技術講習会サイトでインストール方法をご案内します。
blueCFD-Coreは4GB程度のディスク容量があればインストールできます。